

2011年ウォーキング大会

開催日 11月13日(日)
開場 代々木公園イベント広場
受付時間 8:30~10:00

※参加には事前に申し込みが必要です。詳しくは支部事務所までお問い合わせください

けんせつ

清瀬久留米

発行所
 東京土建一般労働組合
 清瀬久留米支部機関紙
 〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17
 TEL 042-473-8751
 FAX 042-473-8753
<http://www.tokyodoken.info/>
 発行者 鈴木勝雄
 編集者 角毅征

最終盤! 仲間力を結集!!

全分会が目標達成を!!

東日本震災の復興や原
 発事故の収束は見通しが立
 たず、消費税増税や社会保
 障の削減、地域産業切り捨
 てのTTP参加など、政府
 が国民世論を無視した乱暴
 な「構造改革」路線を強行し
 支部出陣式での分会決意
 表明では、三葉分会と青空
 分会からそれぞれ1名ずつ



主婦の会の美味しい昼食で午後の行動も頑張るぞ

秋の拡大月間成果表

10月6日現在

	1月現勢	月間目標	年間残数
元塩	137	7	3
松竹	67	4	0
清里	150	8	6
滝山	164	9	3
三葉	237	12	1
北浅	148	8	0
南町	66	4	0
青空	137	7	2
事業所	396	20	2
直属	282	11	10

合計2名の持ち寄り
 があり会場を盛
 り上げました。

その中で、一つの事業所
 では、すでに土建には加入
 していましたが厚生年金の
 相談があり、翌日、改めて訪
 問し相談に乗る中で未加入
 の従業員がいることが分か
 り、3名の拡大に結び付き
 ました。

第一行動を終えての日
 曜行動では、土建の共済制
 度のミニ学習を行ってから
 訪問に打って出ました。38
 名が参加し、この日だけで
 組合員訪問150件、未加
 入者訪問5件の訪問行動を
 行い、対象者の掘り起こし
 に大きく貢献しました。ま
 た、主婦の会にはお昼の炊
 き出しをお願いしました。

また、10月にもこの行動
 を取り入れ、対象者の掘り
 起こしと加入者の獲得をす
 るために、今から準備を進
 めています。

現在、分会では、滝山分会
 が独自の行動を行い成果が
 上がっています。

秋の拡大月間も残すところ
 あと1カ月です。労災未
 加入者や健康診断をお考え
 の仲間、現場で一緒の仲間
 の紹介をお願い致します。

平日の日に行動日を設定
 け、自分たちの地域の未加
 入事業所をローラー作戦で
 訪問しました。事前に、訪問
 グッズをまとめ、訪問用の
 案内をつくり、分会の地域
 地図を作成して事業所をマ
 ークするなど、入念に準備
 を行いました。当日は雨で
 したが、歩いて事業所を中
 心に32件の訪問を行い、事
 業所の現在の状況や東京土
 建の業務の案内など、対話

滝山分会では、支部中間
 拡大バーベキューに替えて
 恒例のバスハイクを行ない



葡萄狩りで拡大に向け分会内交流できた!!

滝山分会 拡大中間決起バスハイク 独自ニュースにやり遂げる決意

7時にバスに乗り甲州路へ
 と出発。目的地に到着後、
 お昼前に昇仙峡を散策し、
 昼食はほうとうを食べまし
 た。

ワイン工場を見学してか
 らぶどう狩りでしたが、一
 房を食べるのがやっとでし
 た。バスの中では、ビンゴゲ
 ームを3回行なって、参加
 者全員に賞品が当たりまし
 た。拡大ビデオを見た後、分
 会独自の拡大ニュースを目
 を通してもらい、拡大を訴

拡大月間行動日程表

拡大月間も残すところ半月となりました。
 今後の行動日は以下のとおりです。

10月: 20日(木) 21日(金)
 27日(木) 28日(金)

必ず拡大目標を達成するため、分会で方
 針を固め、拡大月間をやり抜きましょう

えて秋の楽しい一日を満喫
 して来ましたが、拡大の後半
 戦では、残りの目標達成に
 向かって最後までやりきる
 ように頑張りたいと思いま
 す。 滝山分会 川尻力



学習会を兼ねた拡大決起バス旅行

兼ね見学をしまし
 た。行き帰りの車中
 では拡大の訴えと各
 分会の決意表明があ
 り目標目指して意思
 統一しました。子育
 てフェスタのビデオ
 上映やビンゴゲー
 ムで楽しみながら無事
 帰路に着きました。
 滝山分会 山岸 妙子

伝統工芸に触れる

統工芸館で手す
 き和紙作りを体

主婦の会恒例の
 秋の拡大バス旅行
 を、9月13日(火)に
 実施しました。
 埼玉県小川の伝
 統工芸館で手す
 き和紙作りを体
 験。好みの生花をアレンジ
 し1人8枚のポストカード
 を作りました。それぞれの
 特徴が出て初めての手すき
 和紙作りとは思えないほど
 良く出来ました。

ホテルのバイキン
 グの昼食でお腹を満
 たした後に、丸木美
 術館で9条の学習を
 兼ね見学をしまし
 た。行き帰りの車中
 では拡大の訴えと各
 分会の決意表明があ
 り目標目指して意思
 統一しました。子育
 てフェスタのビデオ
 上映やビンゴゲー
 ムで楽しみながら無事
 帰路に着きました。

秋の拡大中間決起分会 BBQ 拡大月間やり遂げる決意

10月2日(日)、分会中
間決起バーベキューが各分
会で行われました。
天気にも恵まれ、5分会で



拡大中間決起分会
バーベキュー
歓迎!!
参加者を
歓迎!!
参加者を
歓迎!!

訪問し、拡大の訴えをして
回りました。
参加者は、三葉分会が70
名の参加で大いに盛り上が
りました。全体では、15
0名を超える参加となりま
した。

残り1か月で、残目標も
含めると106名の拡大が
必要になります。特に、成
果の上がついていない分会か
ら成果を勝ち取っていくこ
とと同時に、成果のある分
会でも節目標に届いていな
い分会の底上げが緊急の課
題です。
これまで、組合員訪問な
どして行く中で出てきた対
象者や、少しでも協力の約
束してくれた仲間を整理
し積極的に当たり、引き続
き仲間を訪問すると同時
に、地域の未加入事業所も
積極的に訪問し、分会バー
ベキューで意思統一した成
果を、秋の拡大月間をやり
遂げる力につなげます。

他の分会
の新しい
仲間が清里
分会に加わ
りました。

清里分会
鈴木 勝雄

9・9建設アスベスト訴訟集会 早期解決に向け世論作りを

9・9建設アスベスト訴訟
訟横浜集会が行われまし
た。清瀬久留米支部からは
原告団を含め4名が参加し
ました。

横浜地裁前で支援する多
くの組合の仲間と一緒に、
泉南大阪高裁不当判決の内
容と、建設アスベスト訴訟
の展望を学び、次の会場で
あるロイヤルホールへ移
動。開会の挨拶のあとDV
Dで3年の闘いの記録や各
原告団の力強い訴えが行わ
れました。
最後に決議案の一部を載
せますので、ご理解とご支
援をお願いします。
「首都圏原告団388人の
中で提訴時に生存されてい

知っ得クイズ

- 前号の答え?
- 1位 佐藤(474,558)
 - 2位 鈴木(418,463)
 - 3位 高橋(348,628)
 - 4位 田中(327,593)
 - 5位 渡辺(268,896)
 - 6位 伊藤(265,902)
 - 7位 山本(264,577)
 - 8位 中村(256,902)
 - 9位 小林(250,901)
- 1位の佐藤氏は大分県の全世帯数に相当します。
出題 寺園静雄

「子ども・子育て新システム」とは?!

政府が2013年度実施
を狙う「子ども・子育て新
システム」は、自治体が保
育実施義務を放棄し、営利
目的の企業が親に直接給付
される税金を保育料として
徴収する方式に切り変わら
す。導入されると、国と市
町村が、保育の内容と水準
に責任を負わなくなるた
め、日本の保育の質が低下
していく恐れがあります。
また政府の財政負担を減ら
すため、将来を担う子ども
たちの幸せと成長を危険に

さらすことにも成りかねま
せん。
「新システム」の一番の
狙いは、公的責任をなくし
保育を市場化することで
す。保育園作りを企業に任
せ、保育が儲かるビジネス
になるように、保育料など
の収入を、株の配当やほか
の事業に回せる規制緩和を
推進する考えです。このよ
うな新システムは考え方の
根本から間違っています。
民主党政権は、保育園の面

体の判断で基準を決められ
るようにはしました。都市部
では保育園の面積基準の引
き下げを可能にしたため、
子どもの詰め込みをいつそ
う進め、子どもが落ち着い
て過ごせなくなるのが心配
です。

待機児童問題の解決は、
政府が責任を持って予算を
増やせば可能です。「新シ
ステム」を導入し、営利追
求の企業頼みでは、待機児
童問題は解決できません。
子どもたちの未来と、成長

震災とアスベスト被害

全労連会館で行なわれ
た、震災とアスベスト対策
を考えるシンポジウムは、
参加者約100名をこえる
仲間が参加しました。
立命館大学の森裕之教授
は記念講演の中で、「各都道
府県の自治体では、アスベ
ストに関して防止策を取っ
ているのは20%程度しかな
い」「震災後の作業では、にわ
か解体業者(暴力団)が横行
し、飛散させない技術が未
熟であることがありまし
た。住民やボランティアに
よる解体撤去の把握・対策
の周知がされておらず、防
じんマスクの着用などが不
十分だったとの報告も。
岩手県建設労働組合連合
会の斉藤会長は、東京土建
の大工道具の提供やボラン
ティア協力に感謝を述べた
あと「地域への仕事受注を
県に求めたら、安い方に落
札したとの事。安くすれば

から参加者から対象者が
上がるなど、10月後半戦に
つながる動きが出ていま
す。

清里分会
鈴木 勝雄

税制改悪阻止宣伝行動

市民も変わり始めている

9月26日(月)は庶民増
税、消費税増税、税制改悪
阻止の取組みとして、秋の
全都一斉宣伝行動を行いま
した。
清瀬久留米支部では清瀬
野田新政権が財界と一体
となつて消費税増税を準備
している今こそ、広く訴え
ることが必要です。
行動参加者は自分自身の
生活を守るため力が入り、
用意した1,000枚のチ
ラシ、ティッシュはすべて
配布しました。
市民の反応もよく、関心
の高さを感じました。引き
続きこの取組みを行い、庶
民増税反対を訴えていきま
す。



清里分会
鈴木 勝雄